

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

25 帰宅困難者への支援を行っている例 / その他の事例

1.	2. サプライ関連事業者	3.	4.
社屋の開放や大型ビジョンの活用などによる帰宅困難者支援		中京テレビ放送株式会社	
事例番号 195			
■業種：情報通信業		■取組の実施地域：愛知県	
<ul style="list-style-type: none"> ● 中京テレビ放送株式会社では、地震対策として新社屋に免震構造を採用し、液状化対策もあわせて実施した。また、万一の浸水被害を防ぐために、敷地のかさあげや受変電設備・非常用発電機等の上層階への設置を行った。非常用発電機の冗長化により停電時でも7日間以上のテレビ放送の継続を可能としたほか、敷地内に給油所を設置して取材・中継等の業務継続を図っている。 ● また大災害時には、1階のエントランスホールと多目的ホールを帰宅困難者の一時退避場所・施設として開放する予定としており、社屋隣接の公園に面して大型屋外ビジョンを設置し、災害時の情報伝達設備として活用することとしている。さらに隣接公園に退避・避難する住民が利用できる、マンホールトイレを10基程度設置しており、平成28年度に帰宅困難者用の飲料水や食糧なども備蓄する計画である。 			

1.	2. サプライ関連事業者	3.	4.
赤十字エイドステーションの開設・運営訓練		日本赤十字社東京都支部	
事例番号 201			
■業種：医療、福祉		■取組の実施地域：東京都	
<ul style="list-style-type: none"> ● 日本赤十字社東京都支部では、災害救護訓練や防災訓練時などにおいて、地域赤十字奉仕団や救護ボランティアなどと協力し、帰宅経路途中での徒歩帰宅者への支援（簡単な応急手当・水分の補給・休憩など）を目的とした「赤十字エイドステーション」を設置する取組を進めている。また、調布駅北口、国立市谷保天満宮等常設の赤十字エイドステーションもある。 ● 訓練時には、首都直下地震等により交通機関が停止した場合など想定し、「赤十字エイドステーション」を開設する手順や実際の運営方法等についての確認を行っている。 ● 同支部では、「赤十字災害救護セミナー」を定期的開催し、平時及び災害時に各種活動に参加する赤十字救護ボランティアの養成にも努めており、テント設営、発電機の操作等の救護資機材操作実習や、担架を使った搬送方法の実習や折り畳み寝台の組立て、無線通信やロープワーク等の他災害救護シミュレーション等のカリキュラムを2日コースで実施している。 			